



PARAMOUNT BED
HOLDINGS

2024年3月期 決算説明会

2024年5月21日

証券コード：7817

パラマウントベッドホールディングス株式会社

2024年3月期 リカーリングビジネスが伸長
4期連続で増収・営業増益、過去最高売上・利益を更新

パラマウントビジョン第IIフェーズ中期経営計画を
アップデート、新指標を開示

配当方針の見直しを実施
2025年3月期は大幅な増配を見込む

1. 2024年3月期 決算概要
2. 事業別概要
3. 今後の戦略と見通し
4. トピックス

1. 2024年3月期 決算概要

決算概要

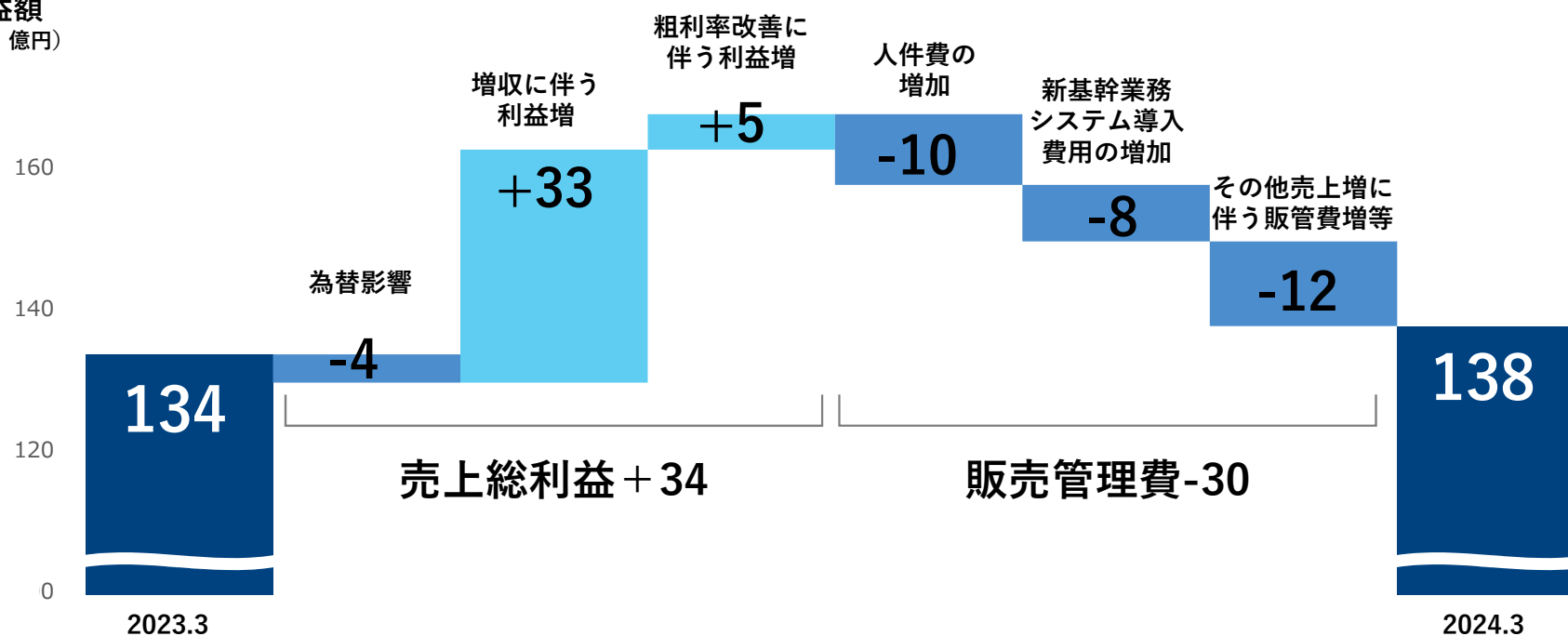
増収増益決算 売上・利益とも過去最高を更新

(単位：百万円)	2023.3 実績	予算	2024.3 実績	予算比	前期比
売上高	99,009	105,000	106,016	+ 1.0%	+ 7.1%
営業利益 (営業利益率)	13,452 (13.6%)	14,000 (13.3%)	13,818 (13.0%)	-1.3%	+ 2.7%
経常利益 (経常利益率)	14,139 (14.3%)	14,500 (13.8%)	15,920 (15.0%)	+ 9.8%	+ 12.6%
親会社株主に帰属 する当期純利益 (純利益率)	9,215 (9.3%)	9,800 (9.3%)	10,622 (10.0%)	+ 8.4%	+ 15.3%

営業利益増減要因

リカーリングビジネスが順調に増加
費用増をこなし増益

利益額
(単位：億円)



財務の状況

純資産77億27百万円増

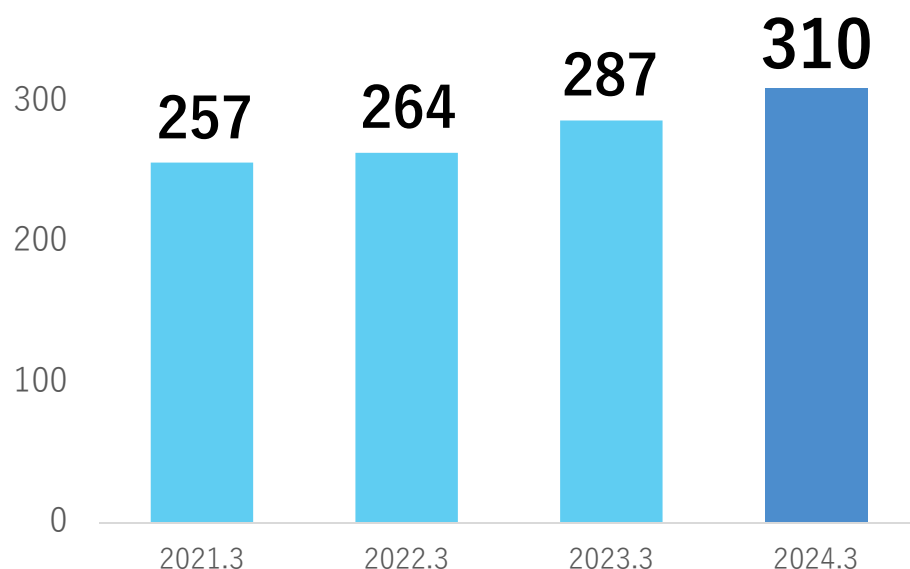
(単位：百万円)	2023.3	2024.3	増減額	前期比
流動資産	97,135	95,496	-1,639	-1.7%
固定資産	75,158	84,523	+9,365	+12.5%
資産合計	172,293	180,020	+7,727	+4.5%
流動負債	26,300	24,897	-1,403	-5.3%
固定負債	17,296	19,106	+1,810	+10.5%
負債合計	43,596	44,004	+408	+0.9%
純資産	128,697	136,016	+7,319	+5.7%
負債・純資産合計	172,293	180,020	+7,727	+4.5%

2. 事業別概要

医療事業（国内）

医師の働き方改革に伴う業務の効率化・デジタル化関連がけん引 事業のリカーリング化が進展

医療事業 国内売上（億円）



常駐サービス契約病院数

107 病院 ➤ 113 病院 +6%
2023.3 2024.3

スマートベッドシステム導入病院数

32 病院 ➤ 46 病院 +44%
2023.3 2024.3

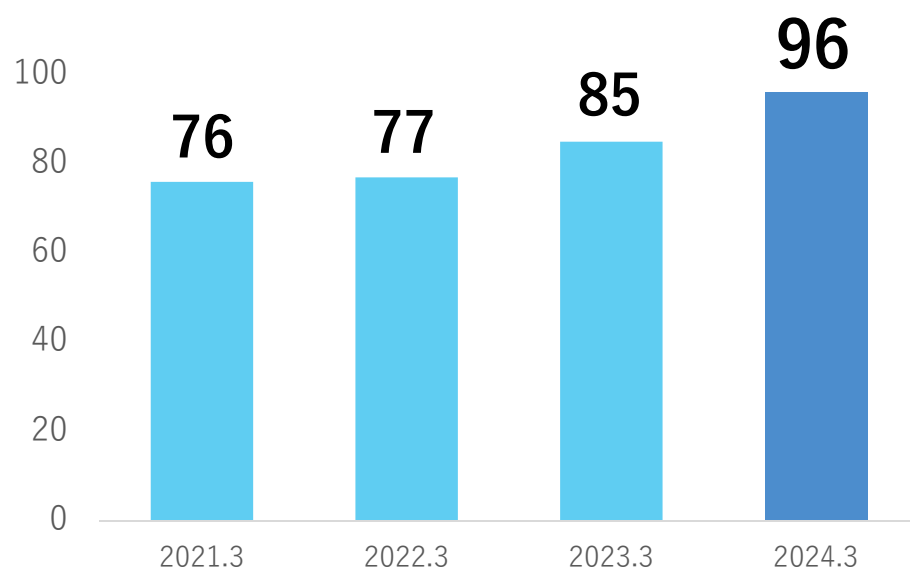
リカーリング取扱高（医療）

60 億円 ➤ 74 億円 +23%
2023.3 2024.3

医療事業（海外）

高機能タイプが拡大し増収に貢献

医療事業 海外売上（億円）



海外向けベッド販売台数

4.1万台	➤	4.0万台	-0%
2023.3		2024.3	

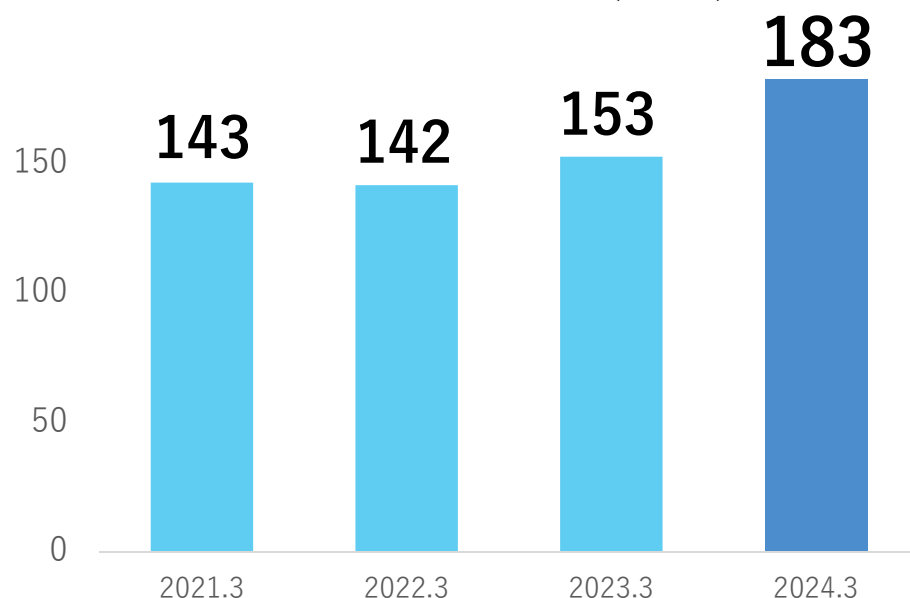
非連結を含むインド向け売上高

14 億円	➤	17 億円	+22%
2023.3		2024.3	

介護事業（施設向け）

眠りSCANの普及が加速 クラウド型見守り支援システム「眠りCONNECT」を提供開始

介護事業 施設向け（億円）



眠りSCAN 年間販売台数（介護）

3.4 万台 ➤ 4.3 万台 +28%
2023.3 2024.3

眠りSCAN 累計販売台数（介護）

14.4 万台 ➤ 18.7 万台 +29%
2023.3 2024.3

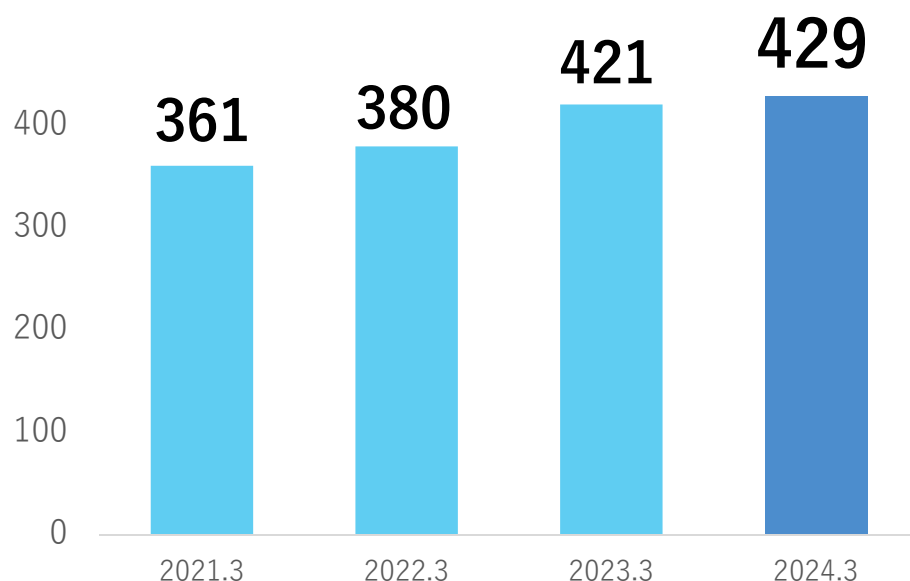
眠りCONNECT契約施設数

2023.10 提供開始 ➤ 177 施設 —
2024.3

介護事業（在宅向け）

ベッド以外の福祉用具販売が拡大
レンタル卸はコロナ施設からの返却を乗り越え伸長

介護事業 在宅向け（億円）



リカーリング取扱高（介護）

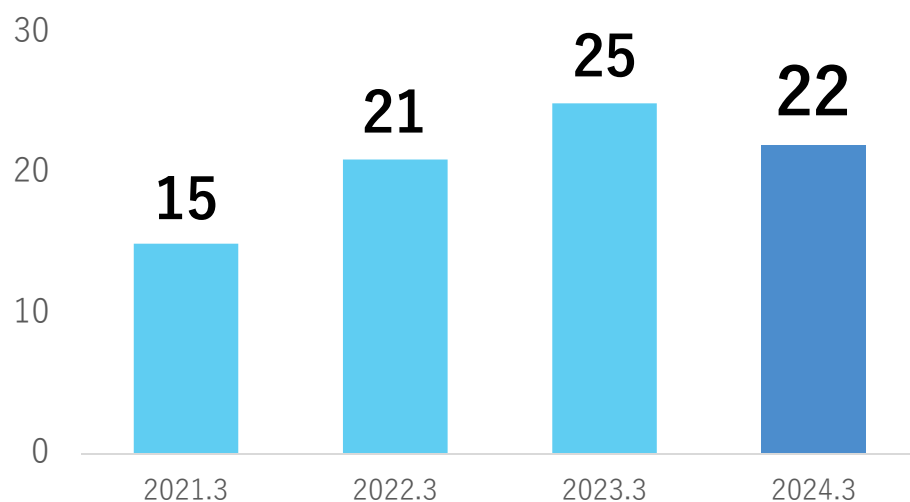
256 億円 ➤ 265 億円 +4%
2023.3 2024.3

レンタル卸利用者数

51.2 万人 ➤ 55.3 万人 +8%
2023.3 2024.3

コロナ5類移行後の行動変化が影響

健康事業（億円）



ベッド販売台数（健康）

9.8 千台 **➤** 8.4 千台 -15%

2023.3 2024.3

3. 今後の戦略と見通し

企業理念・ビジョン・中計の位置付け

企業理念

先進の技術と優しさで、快適なヘルスケア環境を創造します

ビジョン

パラマウントビジョン2030

「医療」「介護」から「健康」まで、すべての人に笑顔を

中期経営計画

第Ⅰフェーズ (2020.4～2024.3)

第Ⅱフェーズ (2024.4～2027.3)

第Ⅲフェーズ (2027.4～2030.3)

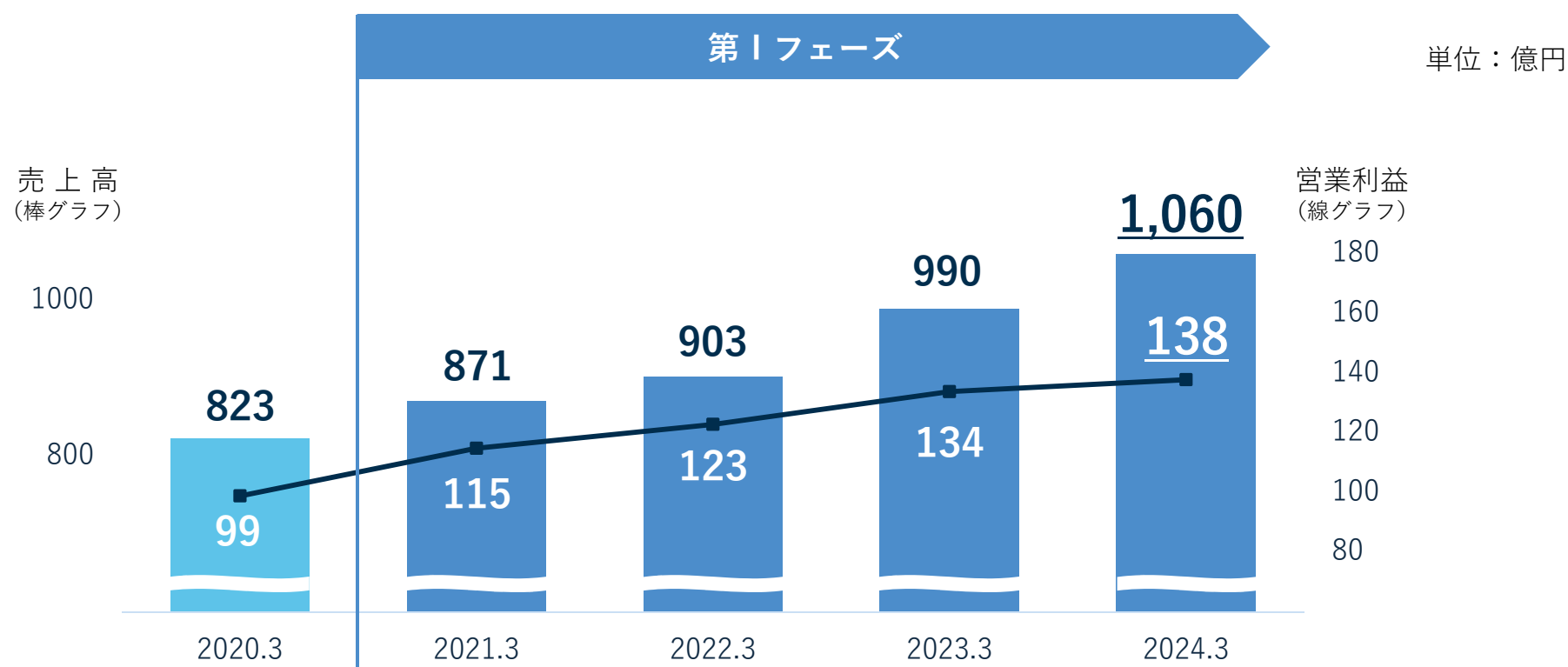
企業理念

ビジョン
ありたい将来像

中期経営計画

第Ⅰフェーズの振り返り

業績目標は2年前倒しで超過。4年連続で最高売上・最高利益を更新。



第IIフェーズの重点施策

2024.3

2027.3

2030.3

第Iフェーズ重点施策

「現行ビジネス拡大」
「健康事業本格化」
「変革へ基盤構築」

第IIフェーズ重点施策

「リカーリングビジネス拡大」
「健康事業の進化」
「アジア注力エリアでの飛躍」



お客様のパートナーとして
「なくてはならない存在」へ

SDGsや社会貢献への取組み、人材基盤強化・基幹システム刷新

WELL-BEING for all beings

重点施策ビジネスの状況

リカーリング取扱高

253億円 ➤ 340億円
2020.3 2024.3

34%成長

健康事業売上高

12億円 ➤ 22億円
2020.3 2024.3

79%成長

海外売上高

71億円 ➤ 106億円
2020.3 2024.3

48%成長

第Ⅱフェーズ注力分野ビジネスが着実に拡大

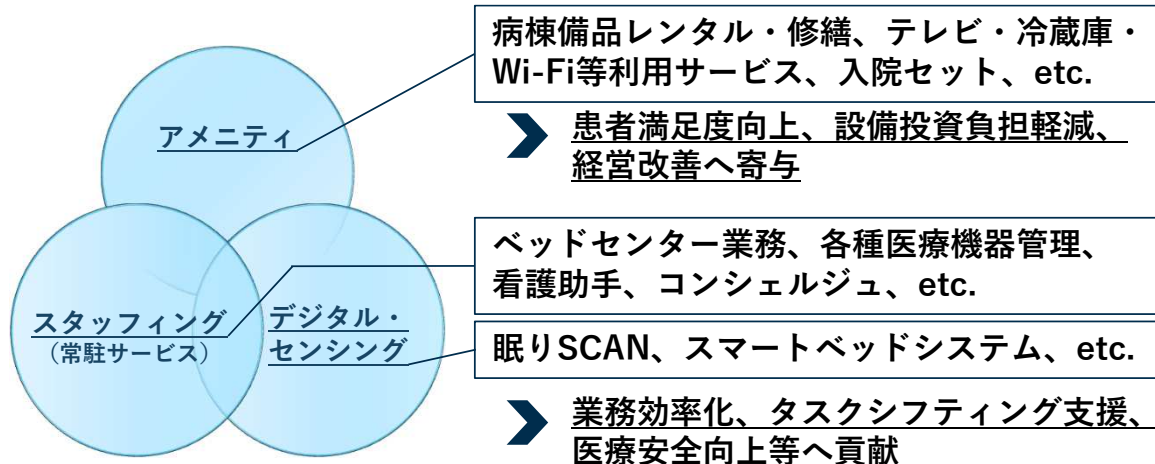
リカーリングビジネス拡大（医療事業）

医療機関との継続的な関係強化で病院経営のパートナーを目指す

医療機関を
取り巻く環境

働き方改革等に伴う労働力不足、各種費用の高騰、
コロナ後の患者数減に伴う収入減、医療DX推進

●課題解決に資する様々なリカーリングメニューを開発



病院ごとに最適なサービスを
組合せて提供

➤ 契約病院数の拡大 × 契約単価の拡大

主なKPI

常駐サービス契約病院数

113病院 ➤ 150病院～
2024.3 2027.3

スマートベッドシステム導入病院数

46病院 ➤ 150病院～
2024.3 2027.3

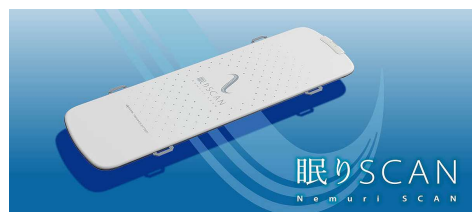
リカーリングビジネス拡大（介護事業）

眠りSCAN普及の加速と売り切り型からリカーリングへの転換へ

介護分野を
取り巻く環境

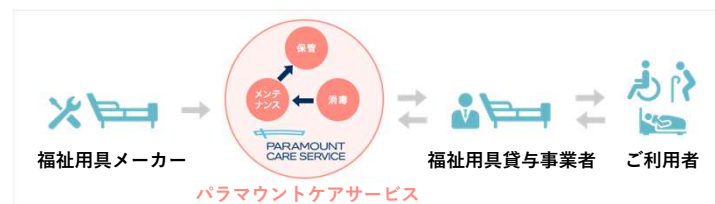
高齢者人口増加、働き手不足、光熱費の高騰、
社会保障費用の増大、介護DX推進

●介護施設向け：眠りSCAN・CONNECTを軸に介護DX推進へ貢献



●在宅介護向け：総合力を強化してレンタル卸の利用者数を拡大

- ・レンタル卸拠点・配送網の効率化
- ・M&Aによる拡大加速
- ・オリジナル商品の拡充
- ・ベッドの進化



主なKPI

眠りSCAN累計販売数

20.2万台 > 35万台～
2024.3 2027.3

眠りCONNECT契約施設数

177施設 > 2,500施設～
2024.3 2027.3

レンタル卸利用者数

55.3万人 > 70万人～
2024.3 2027.3

WELL-BEING for all beings

健康事業の進化

成長再加速に向けてラインアップ・マーケティングを強化

健康事業分野を
取り巻く環境

睡眠負債大国日本、スリープテック拡大、
健康意識の高まり、健康経営への取り組み強化

●主力2ブランドを軸に新CM放映など認知向上を目指す

INTIME
Produced by PARAMOUNT BED

Active Sleep
2024年4月に新モデルを発売

新CMは↓こちら



主なKPI

健康事業売上高

22億円 → 50億円
2024.3 2027.3

健康事業向けベッド販売台数

0.8万台 → 2万台～
2024.3 2027.3

●関連会社やCVC出資企業を軸とした健康分野の新事業を創出



SISI ... & more

CVCの詳細はこちら→



アジア注力エリアでの飛躍

注力国（インドネシア・中国・インド）でのエリアマネジメントを強化

海外事業分野を
取り巻く環境

アジアの人口増加・経済成長、医療インフラの
拡大、自国産業の保護、競合環境の変化

●各国のニーズにマッチしたラインアップを拡充



ローカライズモデルからフラッグシップモデルまで
第IIフェーズは第Iフェーズ比で2倍のベッド機種を投入



●生産能力強化・品質向上の取り組み



新インド工場完成予想図

- ・インドに新工場（2024年内稼働予定）
⇒内製化率向上・生産能力倍増
- ・インドネシアに新塗装ラインを導入
⇒ダブルコーティングによる品質向上
- ・第Iフェーズに中国工場の溶接ロボットを拡充
⇒溶接工程の自動化率90%超で稼働

主なKPI

海外売上高

106億円 **>** 150億円
2024.3 2027.3

海外向けベッド販売台数

4.5万台 **>** 7万台
2024.3 2027.3

WELL-BEING for all beings

経営指標

(単位：億円)	2024.3実績	2025.3予算	2027.3目標	2024.3比
売上高	1,060	1,120 ➤	1,200	+ 13 %
リカーリング 取扱高 ※1	340	382 ➤	450	+ 32 %
営業利益	138	140 ➤	170	+ 23 %
EBITDA ※2	235	250 ➤	290	+ 23 %

※1 リカーリングビジネスで獲得するキャッシュの合計額。より実態を表す指標として採用。

※2 営業利益と減価償却費の合計で算出。業態の変化を踏まえ、さらなる成長投資を促進する指標として採用。

主要3事業の売上目標

(単位：億円)	2024.3実績	2025.3予算	2027.3目標	2024.3比
医療事業	406	427 ➤	500	+ 23 %
介護事業	613	634 ➤	650	+ 6 %
健康事業	22	40 ➤	50	+ 127 %

海外注力エリアの売上目標

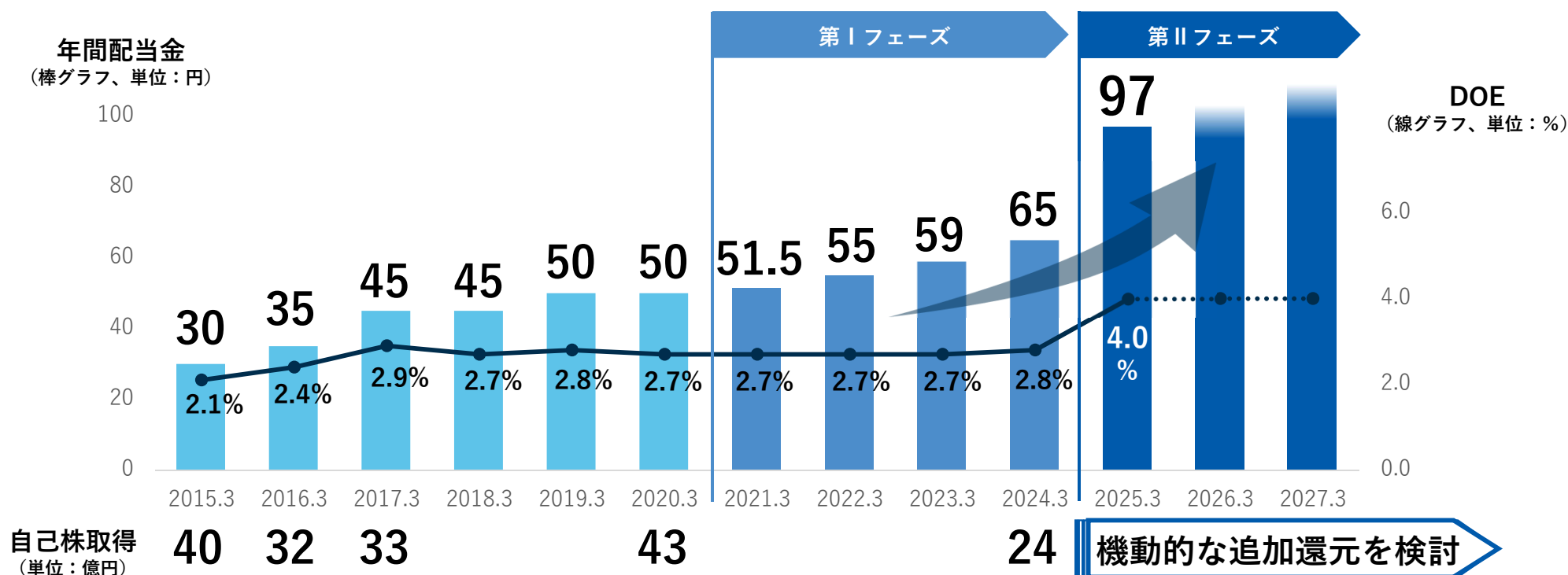
(単位：億円)	2024.3実績	2025.3予算	2027.3目標	2024.3比
インドネシア	28	35 ➤	45	+ 61 %
中国	35	36 ➤	45	+ 29 %
インド ※	17	19 ➤	25	+ 56 %
※非連結の現地法人を含むインド国内向けの売上額を記載。連結売上高とは異なります。				
連結海外売上高	106	115 ➤	150	+ 41 %

株主還元

新配当方針

DOE4.0%・配当性向50%を目安

共に成長を実感いただける還元政策を推進。



※当社は2021年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。
上記の年間配当金は、当該株式分割が2014年4月1日に実施されたものと仮定して算定しています。

キャッシュアロケーション

第IIフェーズ期間累計



株主還元

配当は純資産配当率(DOE)4.0%と配当性向50%を目安
市場環境等を勘案した機動的な追加還元を検討

成長投資

顧客との継続的な関係を強化するリカーリング資産
生産設備や福祉用具メンテナンス設備増強／新基幹
システム導入促進
事業発展に向けたCVC投資などを含めた他社連携を
積極的に展開

<手元資金水準の考え方>

月商約3か月分の運転資金

- + 災害等発生時においても医療・介護に貢献する
製品やサービスを継続的に提供できる体制の維持

2025年3月期 業績見通し

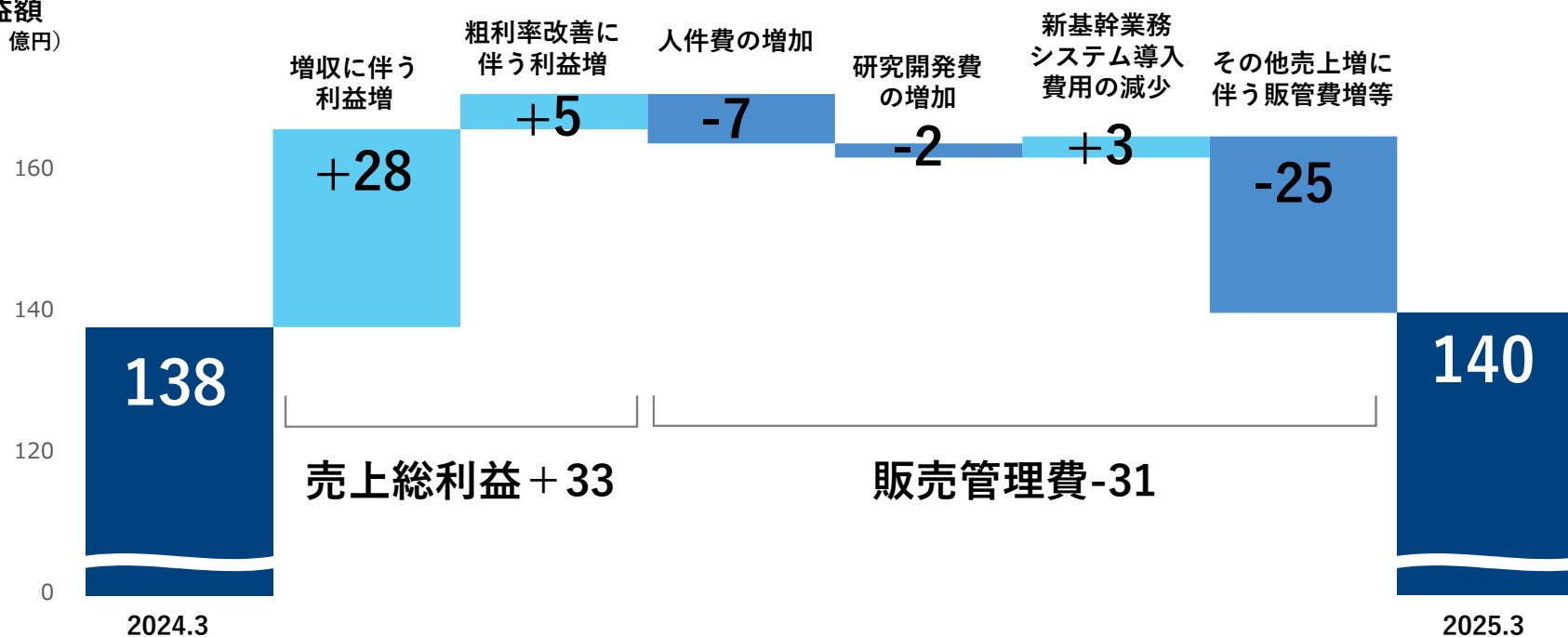
増収営業増益 上期減益予算も通期では過去最高を更新

(単位：百万円)	2024.3 通期	上期	2025.3		前期比
			下期	通期	
売上高	106,016	51,000	61,000	112,000	+ 5.6%
営業利益 (営業利益率)	13,818 (13.6%)	5,200 (10.2%)	8,800 (14.4%)	14,000 (12.5%)	+ 1.3%
経常利益 (経常利益率)	15,920 (15.0%)	5,450 (10.7%)	9,050 (14.8%)	14,500 (12.9%)	-8.9%
親会社株主に帰属 する当期純利益 (純利益率)	10,622 (10.0%)	3,850 (7.5%)	6,250 (10.2%)	10,100 (9.0%)	-4.9%

2025年3月期 営業利益増減要因

引き続きリカーリングビジネスを拡大し増益

利益額
(単位：億円)



設備投資等

設備投資は2025.3期もERP関連投資が高水準

(単位：百万円)

	2022.3実績	2023.3実績	2024.3実績	2025.3予算
設備投資	1,822	3,653	3,643	4,425
減価償却	7,898	8,482	9,765	11,031
研究開発	1,697	1,753	1,975	2,158
従業員数 (単位：人)	3,682	3,946	4,126	-

5. トピックス

WELL-BEING for all beings

当社グループはパラマウントビジョン2030「医療・介護から健康まで、すべての人に笑顔を」を掲げ、従来の医療・介護用ベッドメーカーという枠組みを超えたビジネスを拡大させています。これからも、将来に向かってさらに業態が拡大・変化していく中で、当社グループが世界中のステークホルダーに対して提供していく価値を表現したブランドメッセージ「WELL-BEING for all beings」を策定しました。

このブランドメッセージに込めた思いや世界観を表現した映像をご用意しました。
ぜひ下記リンクまたはQRコードからご覧ください。

<https://www.paramount.co.jp/brandmessage>





WELL-BEING for all beings

注意事項

本資料に記載した業績等に関する将来の事項につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて想定したものです。実際は今後発生する様々な要因により、異なる結果となる可能性があります。また本資料に記載の製品・サービス（開発中のものを含む）に関する情報は、宣伝広告を目的としているものではありません。